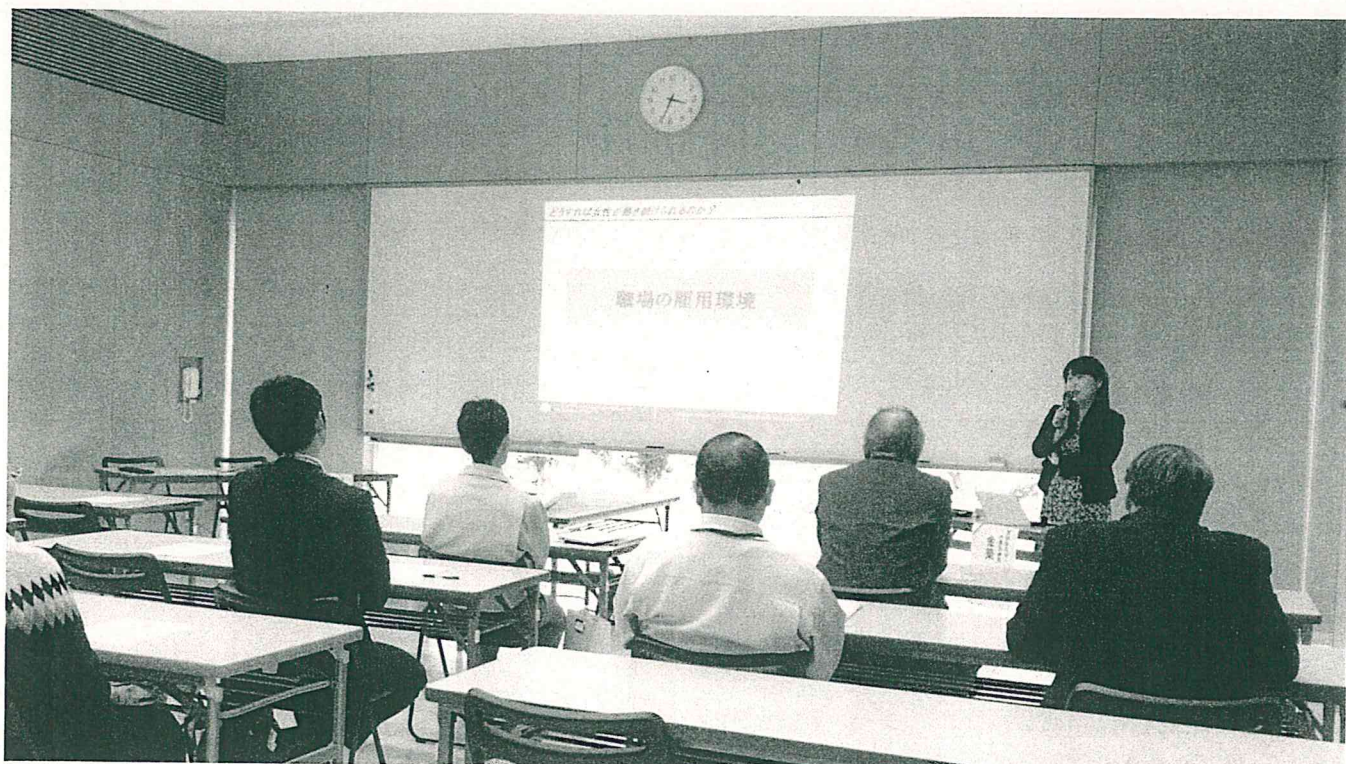


雇促協

おおち・さくらえ

平成28年度



<「女性活躍」をテーマに行った会員事業所向け研修の様子>

目次

- ハローワーク川本管内の雇用失業情勢について・・・P1
- 平成29年3月新規高等学校卒業生職業紹介状況等・・・P2～P3
- 平成28年度おおち・さくらえ地域雇用促進協議会の活動等・・・P4～P6
- 雇促協からのお知らせ・・・P7

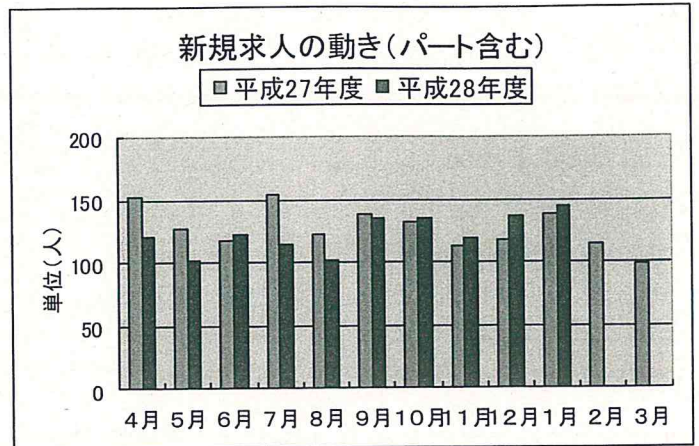
ハローワーク川本管内の雇用失業情勢 (平成29年1月末現在)

◎求人の動き

平成28年4月から平成29年1月までの新規求人数(パート含む)は1,237人で、前年同期の求人数1,318人と比較して、6.1%(81人)の減少となっています。

産業別に求人数及び前年同期比をみると、農、林、漁業が91人で24.7%(18人)、製造業が80人で53.8%(28人)、卸売業、小売業は132人で13.8%(16人)、サービス業が36人で16.1%(5人)などでそれぞれ増加している一方、建設業が317人で4.8%(16人)、運輸業、郵便業は25人で40.5%(17人)、宿泊業、飲食サービス業が27人で40.0%(18人)、生活関連サービス、娯楽業が77人で18.9%(18人)、医療、福祉が385人で3.8%(15人)、公務、その他が39人で44.3%(31人)などでそれぞれ減少しています。

また、新規求人全体に占める正社員求人の割合は51.7%で、前年同期比で1.7ポイント上昇しています。



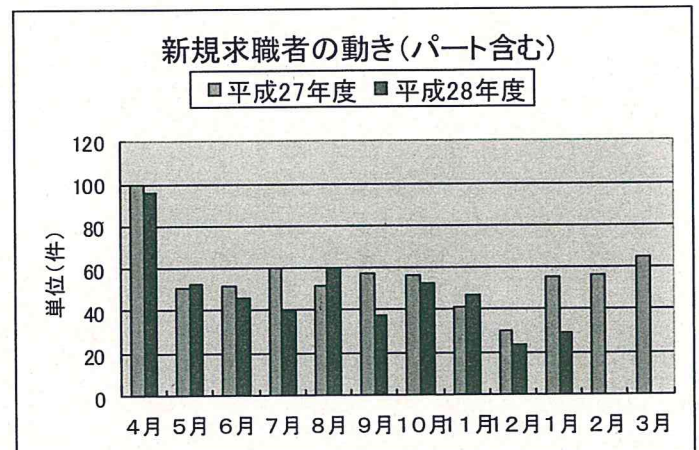
◎求職の動き

平成28年4月から平成29年1月までの新規求職申込件数(パート含む)は、484件で、前年同期の新規求職申込件数554件と比較して、12.6%(70件)の減少となっています。

なお、新規求職申込件数は数年来減少傾向で推移しています。

新規求職申込件数(常用)の態様別状況を前年同期比で見ると、自己都合離職者が133件で16.9%、無業者が20件で23.1%、在職者が72件で10.0%それぞれ減少した一方、事業主都合離職者が74件で10.4%増加しています。

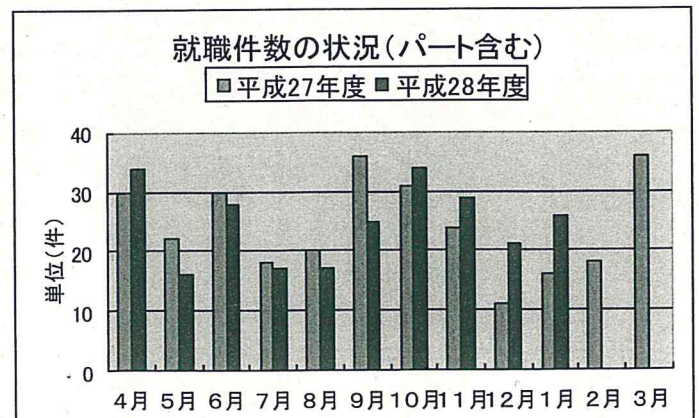
年齢別の状況を前年同期比で見ると、45歳未満が245件で8.9%(うち34歳以下の若年者層の求職者が153件で同数)45歳以上が239件で16.1%(うち55歳以上が166件で10.8%)それぞれ減少しています。



◎就職の状況

平成28年4月から平成29年1月までの就職件数(パート含む)を前年同期比で見ると、247件で3.8%(9件)の増加となっています。

年齢別の状況を前年同期比で見ると、45歳未満が137件で10.5%増加、45歳以上が110件で3.5%減少、55歳以上は59件で5.4%増加しています。



◎求人倍率（月間有効求人倍率）の動き

平成28年4月から平成29年1月のハローワーク川本管内の月間有効求人倍率の平均値は1.53倍で平成27年度の1.49倍を上回っており、求職者数の減少が主な要因であると考えられます。

月	項目	有効求人数 (川本)	有効求職者数 (川本)	月間有効求人倍率						
				川本	島根	鳥取	岡山	広島	山口	全国
4月		305	243	1.26	1.45	1.33	1.58	1.65	1.36	1.33
5月		281	221	1.27	1.46	1.35	1.62	1.66	1.38	1.35
6月		316	220	1.44	1.47	1.36	1.63	1.67	1.39	1.36
7月		302	202	1.50	1.48	1.39	1.65	1.65	1.41	1.37
8月		313	229	1.37	1.48	1.39	1.68	1.66	1.41	1.37
9月		338	228	1.48	1.48	1.40	1.73	1.65	1.39	1.38
10月		333	225	1.48	1.49	1.43	1.74	1.68	1.43	1.40
11月		356	219	1.63	1.51	1.41	1.76	1.70	1.44	1.41
12月		362	195	1.86	1.52	1.44	1.78	1.71	1.45	1.43
1月		385	176	2.19	1.53	1.47	1.78	1.71	1.43	1.43

※月間求人倍率 川本は実数値（月毎の比較に適していないため参考値）、川本以外は季節調整値（月毎の比較に適している）

平成29年3月新規高等学校卒業生職業紹介状況（1月末現在）

県内就職率 41.4%

※求人の状況

平成29年1月末までの管内の事業所からの求人数は75人で昨年度末での求人数の70人と比較して7.1%（5人）の増加となり、産業別では建設業が28人、次いで医療、福祉が21人、農、林、漁業が11人、製造業が7人などとなっています。

※就職希望者の状況

学校紹介による就職希望者数（「公務員・縁故就職希望者を除く」以下同様。）は、昨年度末と比較して3人増加し33人となっています。

※就職の状況

就職内定者数は29人で1月末現在での就職内定率は87.9%となっています。

学校紹介による就職内定者29人の地域別状況をみると、ハローワーク川本管内は2人で前年同期比では71.4%（5人）減少、ハローワーク川本管内を除く県内が10人同100%（5人）増加、県外が17人同13.3%（2人）増加となっており、県内就職率は41.4%となりました。

ハローワーク川本管内を除く県内、県外就職者が増えた要因の一つとして大規模事業所（いわゆる大手企業）からの求人があったこととそれらへの応募が考えられます。

都道府県別にみると、ハローワーク川本管内を含む県内が12人、広島県が7人、大阪府が5人、静岡県が2人、奈良県、山口県がそれぞれ1人となっています。（求人受理地を就職先として計上）

産業別にみると製造業8人、運輸業、郵便業、卸売業、小売業がそれぞれ4人、宿泊業、飲食サービス業が3人などとなっています。

ハローワークからのお知らせ

- **高校卒業予定者を対象とした求人のハローワークでの受付日が変更となります。**
平成29年度卒業予定者を対象とした求人のハローワークでの受付日は、前年
までの6月20日から6月1日に変更となりますので、ご注意ください。

求人受理（受付）、推薦（紹介）、選考開始等の時期は、次のとおりです。

学校別 項目	中 学	高 校	大学・短大・高専 専修学校・能開校
求人受理（受付）	ハローワークで受 理 6月20日以降	ハローワークで受 理 （ 受 付 ） 6月1日以降	ハローワーク及び 大学等で受理 3月1日以降
大学等求人票の学 生 への展示・公開	/	/	ハローワークで受理した求人 は6月1日以降 （大学等で受理した求人は、大学等の 自主的判断）
求人票の返戻、推 薦 依頼高校への送付	/	7月1日以降	/
推薦（紹介）開始	1月1日以降	推薦文書の到着 9月5日以降	学校推薦は原則として 6月1日以降
選 考 開 始	1月10日以降	9月16日以降	/
採 用 内 定	1月10日以降	9月16日以降	正式内定 10月1日以降
求人充足連絡	◎ 求人募集の定員に達した場合は、速やかにハローワークへ連絡		
就業開始（実習、 講習を含む。）	4月1日以降	卒 業 後	/

- (注) 1 専修学校（専門課程）の卒業予定者及び公共職業能力開発施設の職業訓練（高卒対象
の2年以上の職業訓練）の修了予定者については、大学・短大・高専と同様に取扱います。
 2 高校以外の求人票の事業主控えは、求人受理時に返戻します。

中学・高校卒業者を対象とする求人は、すべて、事業所を管轄するハローワークへ提出してくだ
 さい。

また、大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校（以下「大学等」という。）卒業者を対象とす
 る求人は、大学等へ直接申込みとともに、ハローワークへも提出するようお願いします。

採用計画を早目にたて、早期の求人手続きをお願いします。

平成28年度

おおち・さくらえ地域雇用促進協議会の活動

◎おおち・さくらえ地域雇用促進協議会 総会

平成28年7月6日、川本町役場の大会議室において総会を開催しました。第1号議案「平成27年度事業報告」、第2号議案「平成27年度決算報告」、第3号議案「平成28年度事業計画（案）」、第4号議案「平成28年度予算（案）」、第5号議案「入退会事業所について」審議をして頂き、それぞれ可決されました。



◎新規学校卒業者等対象求人の確保要請、採用意向アンケートの実施

邑智・桜江地域の経済社会を活力あるものにするには、若年者が社会人としてその力を発揮し、活躍できる場を確保する必要があります。その認識の下、ハローワーク川本管内の事業所に対し、「学卒求人の確保要請」を三宅会長及びハローワーク川本所長連名で文書要請しました。

これに併せ、今年度も「学卒者の採用意向」「職場見学や体験学習の受け入れ」についてのアンケートによる意向調査も実施しました。また、「従業員の離職状況」の調査も同時に実施しましたところ、多くの事業所よりご回答を頂きました。

アンケート結果をもとに資料を作成、求人の開拓や各学校への情報提供に活用することが出来ました。

～事業所からのご意見等～

- ◆地元どんな企業があるのか？という事を知ってもらう事が大切。地元企業説明会のような機会が増えることは意味のあることだと思う。
- ◆まだ新卒者を雇用したことはないが、地域全体の問題でもあると思うので取り組みをぜひ強化していただきたいと思っている。
- ◆就職に関わる先生ご自身が職場見学等を通じて職場を知るべき。
- ◆どの職種も人手不足で、高齢技術者が不足分を補充している現状。職業能力を身につけている人を多くの職場は求めている。
- ◆高校生に対する長期間（1ヶ月）のインターシップができると、状況は変わってくると思う。
- ◆特に保育士の確保に苦慮している。保育士資格を取得されても、地元での就職を希望される方が少ないのが現状。その要因が何かを把握しての対応ができればと思う。
- ◆公共事業が減少する中、地域密着型で事業を行い魅力ある企業を目指していますが、受注業務が大幅に減り、企業としてモチベーション向上と魅力ある企業変革に足踏みの状況。そんな中、求める人材がなかなか確保できない現状がある。

◎新入従業員記念品贈呈事業 平成28年9月

学校卒業後、平成28年4月に当協議会会員事業所へ就職された皆様へ今後の活躍の期待を込め、記念品（シャチハタネームペン）を贈呈しました。

川本町	邑南町	美郷町	桜江町
11名（6事業所）	6名（4事業所）	3名（2事業所）	2名（1事業所）

◎企業の魅力アップセミナー 平成28年11月21日

有限会社W i l l さんいん代表取締役 金築理恵 氏を講師に迎え、「企業の魅力アップセミナー」を開催致しました。平成28年度の研修も、経営者の方や人事担当者の方を対象とし、9事業所13名の方にご参加いただきました。この研修は【これからの企業成長のカギは、働く女性の活躍から！！】をテーマとし、企業内での女性の活躍や女性の力を活かした人づくり、仕事づくりについてなど、女性の活躍を通じた企業の魅力アップについて、金築氏よりお話いただきました。

引き続き、研修内容についてご希望がございましたらご意見をお寄せ下さい。



（「女性活躍」について講演する金築氏）

◎職場体験実習 平成29年1月



島根県立島根中央高等学校2学年の産業体験事業に同行いたしました。川本町内の各事業所へ赴き、職場体験を通じて経済や職業について理解を深めることを目的としています。各事業所様におかれましては、高等学校、養護学校の職業教育・職場開拓のための職場実習等へのご協力をお願い申し上げます。

（※写真：川本町役場でケーブルテレビ制作業務を体験している様子）

◎いわみ企業ガイダンス in 広島 平成29年3月2日

石見地域の4つの雇用促進協議会（浜田・江津、大田、益田鹿足、おおち・さくらえ）が主催（協力：島根県・ふるさとしまね定住財団）し、島根県、ふるさと島根定住と協力のもと3月2日（木）、広島国際会議場で「いわみ企業ガイダンス in 広島」（合同企業説明会）を開催しました。昨年に引き続き2回目の開催で、平成30年3月卒業予定の石見地域出身者やU I ターン希望者をターゲットに、石見地域の約40社の企業が集結してPRを行いました。ハローワーク川本管内からは、当協議会会員企業を含め8社に参加していただきました。



（会場の様子）

～地元就職者の声～

平成28年4月に就職された新卒の皆様にお話を伺いました。

JAしまね島根おおち地区本部瑞穂支店 営農生活課 大畑 祐人さん

地元を選んだ理由は、高校を卒業したら就職することをずっと考えていて、就職するなら地元に残り少しでも地元の力になりたいと思って、地元の就職を決めました。幣組合に入った理由は、地元の人達の力になる仕事、支えになる仕事と考えたときに幣組合が真っ先に思い浮かびました。実際、就職して感じたのは組合員様から「いつもありがとう」や「こういうので困っているけど農協さん、どうかかしてくれない?」といった感謝の言葉や困ったときの相談など多くの声を聞きました。相談に乗って、その悩みを解決したときの感謝の言葉にやりがいを感じ、毎日楽しく仕事に励んでいます。

今井産業株式会社 建設重機オペレーター 岡崎 圭祐さん

私は、昨年の4月から今井産業で働いています。舗装部邑智工務課に配属になり、もうすぐ1年が経とうとしています。社会人になり、お金を稼ぐということがどれだけ大変かが分かり、両親やお世話になった方々にはすごく感謝をしています。

知識も技術も無く、今も分からないことなどがあり、先輩方に迷惑をかける事が多いですが、先輩方のアドバイスや指摘をしっかり聞いて、少しでも多く自分の出来ることを増やしたいと思います。

邑智郡森林組合 チップ工場 内ヶ島 崇志さん

私が現在の職業を選んだ理由は、小さい頃から見えてきた父の働く姿が、カッコイイと感じてきたからです。そして、いずれは父と似たような職業に就きたいと思い選びました。

地元就職にした理由は、地元にいることで地域行事に参加し、地元が少しでも貢献したいと考えたためです。また、それが地域の活性化につながればいいなと考えています。

地元での就職を探すうえで苦労した点は、特にありませんでした。私は、農林大学校の林業科に通っていたため、多くの林業事業者さんの求人情報を見ることができ、もともと地元での就職を考えていた私は、今の職場の求人を見た時からここしかないと思っていましたので、就職を考えるうえで苦労することはありませんでした。



雇促協からのお知らせ

島根県・島根県立西部高等学校技術校主催の各種研修会への参加

●石見地区就職内定者研修会 2月

この研修会は毎年2月に県西部地域の企業の人材育成及び来春就職内定している高校生が円滑に職業生活に入れるよう支援することを目的として開催されます。

大手企業の教育担当を長年努められた方等を講師としてビジネスマナー講座を行い、社会人としての心構えから名刺交換に至るまで、社会人になる事によって生じる基礎的な事の習得を目的とした講座となっています。

●新入社員合同研修 4月

各企業の新入社員が入社され4月に、新入社員を対象とした合同研修会を開催しています。人との関わりについての講話やビジネスマナー講座、仕事の進め方等基本習得研修など多様な内容で、各企業の社員研修として活用いただける研修会となっています。

●新入社員合同研修（半年後研修） 10月

入社から半年を迎え、仕事にも社会人としても慣れてくる10月に、職場のコミュニケーション向上や仕事の基本的知識の更なるスキルアップを求める研修を行っています。また、異業種の参加者が集まるこの研修会で行うグループワークでは、これまでに経験した仕事の話などをお互いにしながら、仕事の進め方について考えていくとともに、同じ地域で働く同世代のネットワーク作りにもなります。

※これらの研修は3回シリーズとなっており、全てに参加していただけるとより充実した研修になると考えています。

多くの事業所からの参加をお待ちしています。



編集後記

平素はおおち・さくらえ地域雇用促進協議会の運営に際し、ハローワーク川本管内の会員企業の皆様のご理解とご協力に厚くお礼申し上げます。

28年度は、新入社員合同研修への参加支援、経営者・人事担当者向けの「企業の魅力アップセミナー」、昨年に続き石見地域の雇用促進協議会と連携して開催した「いわみ企業ガイダンス in 広島」など、多数の試みを行いました。事務局の力不足もあり、各行事も至らなかった点が多々あったかと存じます。各所でいただいたご意見を活かし、会員企業の皆様の人材の確保・育成につなげていきたいと思っております。29年度も邑智・桜江地域の人材確保・定着について尽力してまいりますので、どうぞよろしく願いいたします。

おおち・さくらえ地域雇用促進協議会事務局
川本町役場産業振興課内 (TEL0855-72-0636)